



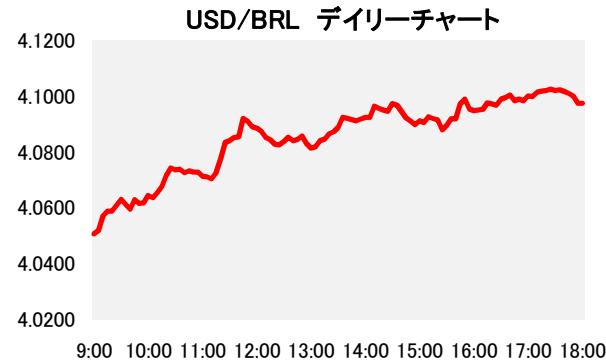
Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1680	4.0940	4.1110	4.0620	4.0980	+0.0360
	BRL/JPY	Spot	25.420	25.990	26.02	26.32	26.18	-0.14
	EUR/USD	Spot	1.0974	1.1035	1.1035	1.1029	1.1049	+0.0020
	USD/JPY	Spot	105.94	106.41	106.94	106.92	107.25	+0.33
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.312	5.281	5.264	5.155	5.221	+0.066
	Future	1Year(p.a.)	5.349	5.295	5.282	5.250	5.245	-0.005
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.672	2.689	2.694	2.734	2.761	+0.027
	USD	1Year(p.a.)	2.390	2.365	2.404	2.467	2.480	+0.012
株式	Bovespa指数		99,680.80	101,200.90	102,243.00	102,935.40	103,180.60	+245.20
CDS	CDS Brazil 5y		132.12	128.47	125.82	123.81	123.41	-0.40
商品	CRB指数		169.190	172.695	172.349	172.625	174.311	+1.69

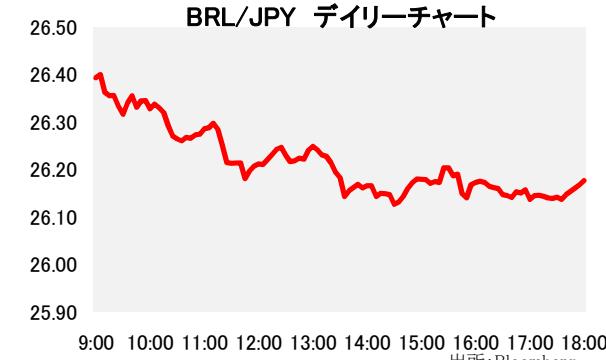
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要經濟指標



3.要人コメント

(特になし)



16:00 17:00 18
出所:Bloomberg

4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比下落。先週5日、中国通信機器最大手の華為技術への輸出規制緩和を条件に中国が米国の農産物の購入増を提案したと報じられたことに続き、本日、米ムニューシン財務長官が「中国の貿易担当者が米担当者と協議を再開したこと是中国の誠意の表れ」などと発言。米中貿易戦争に対する不安が後退しドルが主要通貨に対して強含んだことを受けて、レアルは日中高値となる4.0520で寄り付いた後、終日軟化し日中安値4.1030まで下落、結局4.0980でクローズした。
 - 9日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年が $\pm 0.87\%$ で据え置かれた一方、2020年は 2.10% から 2.07% に下方修正された。インフレ率予想は2019年が $\pm 3.59\%$ から 3.54% 、2020年が $\pm 3.85\%$ から 3.82% にそれぞれ下方修正された。年末の為替レートについては2019年が 3.85 から 3.87 に、2020年は 3.82 から 3.85 それぞれレアル安方向に修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法規が存在する地域の上では利用されることを意図しておりません。また、当資料は、預金、有価証券、リバティペイ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧説又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等について生じるいかなる損害も責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。